

【かがやき遠足に寄せて】

担当 武藤 真純

10月6日(木)は全校児童が待ちに待った「かがやき遠足」でした。今年度も、班ごとに遠足のデザインを考えて缶バッジにしました。6年生が作ってくれた缶バッジをつけて、わくわくしながら、光が丘公園に向かいました。午前中は、公園全体でかがやき班を2グループに分けて、オリエンテーリングをしました。ここでも班ごとの協力の場面を見ることができました。午後は、原っぱに移動してお弁当と落五小恒例のおやつ交換会でした。その後、班ごとに準備してきた遊びを目いっぱい行いました。



本校は単学級なので、ともしれば子どもの集団が固定しがちです。そこで、異年齢の縦割り班活動を「かがやき班活動」と名称を明確にし、積極的に取り組んでいます。そのことで、同級生のみならず様々な年齢の友達と交流し、

集団の中での役割が広がり、子ども同士の交流が深まってきました。その活動の一つとして「かがやき遠足」を位置付けています。ですから、6年生にとっては4月から積み上げてきた班活動の取り組みが問われる訳です。毎年、かがやき班遠足が終わると6年生はくたくたになります。それだけ、下学年の面倒をよくみたといえるのかもしれませんが、それらを支える次期リーダーの5年生たちは班遊びに使う道具を運び、片づけを引き受けます。このような繰り返し落五小の良き伝統となつてつなげていくのです。



今年度は「かがやき遠足てくてくてく 安全 楽しく いえーいいえっ」を合言葉に6年生を中心にして企画を進めてきました。どの班も4月から進めてきた仲間づくりの成果を十分に発揮し、楽しい秋の一日になりました。

★音楽会について★

担当 武藤 真純

11月11日(金)・12日(土)、体育館にて音楽会を行います。保護者の皆様には、土曜日に参観をお願いします。さて、本校では3年に一度音楽会を行っています。「心をひとつに伝えよう ひびけ!落五のハーモニー」をテーマとして、次のようなめあてで取り組んでおります。

- 合唱、合奏等の音楽の発表を通して、その楽しさや美しさに気づき、協力して作り上げる喜びを味わう。
- 日頃の学習の成果を発表し、互いに鑑賞し合うことを通じて音楽への親しみを深める。(鑑賞はかがやき班を生かして異年齢児童で「いいね!カード」を書きます。)
- 地域と学校を結ぶ機会として、教育活動について保護者や地域の人々の理解を深める。

各学年の特徴を生かした選曲や構成を考えています。お子さんから、練習の様子のお話を聞かれる中で、それぞれの成長を感じ取っていただければ幸いです。保護者の皆様にも、様々な協力をいただくことになるとは思いますがよろしくお願ひいたします。音楽会当日の子どもたちの演奏を楽しみにしててください。

★もみじ読書週間★

担当 福嶋 亜矢子

今年もまた、読書に絶好の季節が到来しました。本校でも、11月21日から12月2日までの2週間を読書週間と定め、本により親しみ、楽しめるように様々な取り組みをしていきます。今回は「世界にはばだけ!読書週間」をテーマとして、オリンピック・パラリンピックなどにより興味が広がった「世界」に、本を通して目を向けてみようと思っています。学校では、朝読書、「世界」とつながる本の紹介、高学年によるかがやき班の読み聞かせ、低中学年によるおすすめの本のカード作りなどを行います。



昨年度のかがやき班読み聞かせ

ご家庭でもぜひ、それぞれのご家庭に合った形で、親子一緒に読書を楽しむ「親子読書」の時間を作ってみてください。

【ジョイント・コンサート】

担当 宮川 裕子

地域の伝統行事である「ジョイントコンサート」に、今年度も本校金管バンド部が出演させて頂きました。今年度はコンサート開催25周年記念ということもあり、落合地区の小学校と落二中との共同演奏も行い、華やかな演奏会になりました。落五まつりから間もない本番でしたが、落五まつりでの反省点や改善点を考えながら練習し、ジョイントコンサート本番では、今までの中で一番良い演奏になりました。演奏直後の子供たちの笑顔に充実感があふれていました。



落二中との共同演奏

落五スクールライフ10月

●伝統文化理解教育(5年)●



日本の手品「和妻」について学んだり、実際に体験したりしました。

●百人染め(3年)●



染の小道実行委員会の方にもお手伝い頂き、百人染めを行いました。

●社会科見学(4年)●



東京湾ごみ処分場など東京の土地の様子について勉強してきました。